



根岸杯中学生剣道大会について

校長 岡野 行男

3月22日（土）に本校体育館にて、第22回皆野高校根岸杯中学剣道大会が開催されました。この大会は、本校の初代剣道部顧問の故・根岸光男先生の功績を称えるとともに、秩父地域の中学生の皆さんの剣道の技術力向上と、他地域との交流を図る目的で、平成3年度から実施しております。毎回、広く県内はもちろん他県からも参加していただいております。

顧問の根岸先生は、本校剣道部を全国大会に導き、また、埼玉県の高校剣道界の発展にも貢献をされました。指導を受けた卒業生の中には、全日本剣道選手権出場者もいます。この根岸杯中学剣道大会は、教えを受けたOBの皆さんの協力によって運営されています。

朝の張り詰めた雰囲気の中、体育館内に鳴り響く太鼓の音を合図に開会式が始まり、大会審判長の合図で一斉に第一試合が開始されました。今回の参加校は、男子が34校、女子が27校で、団体戦トーナメントで試合を行います。また、試合方法は中学生の剣道大会では珍しい「5人制の勝ち抜き法」で行っています。勝者が続けて試合を行うので5人揃わなくても団体戦として参加できます。（2人だけの参加の場合は、後詰めオーダーとなるので先鋒・次鋒・中堅抜きとなります。）

各コートでは熱戦が繰り広げられ、男子優勝はさいたま市立三室中・準優勝は熊谷市立富士見中、女子優勝は所沢市立向陽中・準優勝は小鹿野町立小鹿野中という結果になりました。参加した中学生の皆さん全員の健闘に敬意を表します。また、今大会に協力をしてくださいました、本校剣道部OB・秩父剣道連盟・小鹿野剣道連盟、そして寄居城北高校・秩父農工科学高校・皆野高校剣道部生徒の皆さんにお礼申し上げます。

高校時代の部活動の先輩後輩が集い、毎年剣道大会の運営をするというのは本当に素晴らしいことだと思いました。



2・3月の教育活動



□ 第46回 卒業証書授与式

3月11日（火）に厳粛な空気の中で挙行され、101名の生徒が巣立ちました。卒業生101名の皆様のこれからの活躍を応援しています。卒業おめでとうございます。



□ 第2弾 開発商品「おもちの入ったケーキ（プリン風）」

第1弾 開発商品に続き、関東地区サークルKサンクスで販売され、3月24日に販売終了となります。3月17日現在、約28,200個が埼玉と東京を中心に販売されました。



□ 進路ガイダンス・金銭基礎教育

- ・ 1年進路ガイダンス（3月19日）
- ・ 2年進路ガイダンス（3月14日）
- ・ 2年 金銭基礎教育（3月18日）

～ Money Connection 「稼ぐ編」～

5～6人のグループに分かれ、ワークシートやカードなどを使い、生活コストを考えたり、正社員・派遣社員・フリーターそれぞれの働き方別のシュミレーションを通じて、様々な情報に触れました。

『お金が必要、貯蓄も大切、慎重な進路選択』の3つのポイントを楽しく学習できました。